

JK A「新型コロナウイルス感染症の拡大防止策補助事業」実績報告

公益財団法人JK A (Japan Keirin Autorace foundation) の「2021年度 緊急的な対応を必要とする事業 (新型コロナウイルス感染症の拡大防止策)」補助金を頂き、令和4年3月にサーモカメラ2台と、二酸化炭素濃度計9台を購入しました。

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止に努める。

(2) 実施内容

- ・サーモカメラ 保育園の入口及び園内での検温 (職員及び利用者他)。
- ・二酸化炭素濃度計 各部屋の二酸化炭素濃度を測定し、適切な換気を行う。





2 予想される事業実施効果

(1) サーモカメラ

- ・園入口等における円滑な検温及び、発熱者の検知を行うことができる。
- ・園内に置くことにより、園児及び職員の検温を随時行うことができ、体調の変化を知ることができる。

(2) 二酸化炭素濃度計

- ・室内の換気を適切に行うことができる。

3 事業内容についての問い合わせ先

社会福祉法人 白百合会
ハレルヤ保育園
園長 宮崎芳江
TEL 048-451-5300

JKA様 感謝！ 致します。